



支援ナビに対応した帳票、様式類

【支援ツール】のご案内

支援業務の効率化と効果的なOJTの実行のための 実践的な業務ツール

別掲支援ナビで紹介しています手法、チェックリスト、帳票・様式等について、改めてこれらを【支援ツール】として当欄で紹介します。

【支援ツール】は、企業支援を行う際の支援プロセス、支援ノウハウ等に対応する支援の道具（ツール）です。支援機関指導員が自ら分析業務等で活用したり、企業スタッフと一緒に活動内容を議論する際に、課題の整理や活動促進のために活用することを想定しています。【支援ツール】は、できる限り実務的で、かつ簡便に活用できるように考えて編集しました。支援機関指導員の方は、支援案件や企業実態に適合するように再編集してご活用ください。

1

支援ツールの狙い

【支援ツール】では、企業支援の際に活用する帳票、様式類を紹介します。別掲支援ナビで引用した支援ツールの多くは、既に公開され広く活用されているものですが、一部については紙面上に帳票、様式等があれば具体的なイメージが湧き易いとの要請を受けました。本資料【支援ツール】では、支援機関指導員が支援の現場で活用できる簡便で使いやすい業務ツールを紹介します。

【支援ツール】の作成に際し、①分析の視点や切り口が的確である、②やるべき業務、作業が網羅されている、③簡便に問題や課題を整理できる ④帳票に記入することで課題解決の実務検討になる ⑤連携やネットワークの活用につながる等に留意して編集しました。複数のメンバーが協議、連携しながら活用することで、正確に情報が共有され、課題解決が進展することを期待しています。

【支援ツール】の詳しい説明は、関連文献、ノウハウ本、支援ナビ（別掲）等を参照してください。本資料では、帳票様式を中心に活用の手順を紹介します。

2

支援ツールの活用方法

【支援ツール】は、実際に活用する場面ではそのまま適用するのは難しく、前工程で考え方を整理して一部を修正したりと、支援機関指導員自身が手を加えることで、初めて活用できる帳票様式です。例えば、ベンチマーキングでは対象とする商品・事業によって比較する指標が異なります。チェックリストも、商品特性を勘案すればチェック項目に差異がでます。したがって【支援ツール】で紹介する帳票様式を基本モデルとして、都度修正しながら活用していただくのが適します。本サイトで紹介する支援ツールは以下です。

A：支援の初期段階に活用する支援ツール

- ・ 経営問診票
- ・ 予備調査表
- ・ 支援計画書

B：分析～課題抽出～課題設定の際に活用する支援ツール

- ・ 販路分析シート
- ・ ベンチマーキング
- ・ バランススコアカード

C：繰り返し活用し、改善の進捗管理に活用する支援ツール

- ・ 商品企画チェックリスト
- ・ CS（顧客満足）診断チェックリスト

D：課題解決の実行の際に活用する支援ツール

- ・ 実行計画表

制作著作 独立行政法人中小企業基盤整備機構 経営支援部 支援機関サポート課

作成担当 青木 弘一（平成23～27年度 全国支援ネット統括マネージャー）
地域支援機関等サポート事業 ホームページ
<http://www.smrj.go.jp/keiei/chiikiriyoku/index.html>